

科目名	シューズ実習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	210	作成者	横内雅美・西井亜由美

【科目の到達目標】

複合デザインの展開を習得し、様々な靴の製作における応用技術、革以外の異素材を使用する技術を身につけることで企画力の習得を目標とする。

またスニーカーやサンダルなどの特殊な技術を必要とするデザインを学習し、デザインの応用力を習得する。

【科目の概要】

アルス式型紙設計、基本、応用デザイン、素材加工の技術指導を実演を中心にしながら指導。

それぞれの技術を応用しながらオリジナルデザインを個別に指導

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期	
1～4	プレタ展製作	46.47.48.49	上コレ用製作
5～8	プレタ展製作	50.51.52.53	上コレ用製作
9～12	プレタ展製作	54.55.56.57	上コレ用製作
13～16	プレタ展製作	58.59.60.61	上コレ用製作
17～20	プレタ展製作	62.63.64.65	上コレ用製作
21～24	オリジナル	66.67.68.69	上コレ用製作
25～28	オリジナル・たつの展制作	70.71.72.73	上コレ用製作
29～32	オリジナル・たつの展制作	74.75.76.77	上コレ用製作
33～36	オリジナル・たつの展制作	78.79.80.81	上コレ用製作
37～40	オリジナル・たつの展制作	82.83.84.85	上コレ用製作
41～45	オリジナル・たつの展制作 テスト	86.87.88.89	オリジナル課題制作 スニーカー
		90.91.92.93	オリジナル課題制作 スニーカー
		94.95.96.97	オリジナル課題制作 スニーカー
		98.99.100.101	オリジナル課題制作 スニーカー
		102.103.104.105	オリジナル課題制作 テスト

【成績評価方法】

課題提出物評価70%、学期末の型紙テスト30%

課題提出物は作品の縫製、つり込み、底付けの総合的な完成度を評価。

【教科書・参考書】

配布 サンプル

配布プリント

【教材・教具】

製靴道具一式(ワニ、ハンマー2種、スプリングコンパス、メジャー、市きり、竹バケ、クリップ、木型、パターン用紙)

筆記用具 デザイン画用ペン

科目名	バッグ実習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	210	作成者	片山 知佳
【科目の到達目標】 バッグの制作方法を一通り理解し、ハンドバッグの制作に必要な技術と知識を身につける。 基礎的な制作方法を理解した上で夫々の制作方法に合った細部の加工作業ができ、またそれを生かしたオリジナルデザインの作品を制作する事ができる			
【科目の概要】 革を扱うことを主にして、より専門的な技術の習得を目標とする。ハンドバッグの制作技術に特化し、実際にバッグを制作していきながら、細かい技術や制作方法を身に付ける。			
【授業計画】 90分/コマ		前期	後期
1234	プレタ展 展覧作品の制作	616263	上コレ 出品作品制作 1点
5678	プレタ展 展覧作品の制作	646566	
9101112		676869	
13141516		70.71.72	
17181920		73.74.75	
21222324		76.77.78	
25262728		79.80.81	(課題)バーキン制作
29303132	会社見学 (課題)横マチ外縫いバッグ制作	82.83.84	
33343536	たつの 出品作品制作 1点	85.86.87	
37383940		88.89.90	
41424344	たつの 出品作品制作 1点	91.92.93	トラベル用バッグ制作
45464748		94.95.96	
49505152		97.98.99	
53545556		100.101.102	
57585960		103.104.105	
【成績評価方法】 課題作品60%、修了テスト20%、平常点20%			
【教科書・参考書】 プリント配布			
【教材・教具】 縫製用具一式、製図用具一式、指定のはさみ、ピンセット、ライター、刷毛			

科目名	シューズパターンメイキングⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	西井 亜由美

【科目の到達目標】

数多くある靴デザインの、基本的な型パターンを習得し、応用パターンへの展開ができることを目標とする

【科目の概要】

近年、消費者ニーズは多様化しており、あらゆるデザインへの対応能力が必要とされる
パターン各種の製作から、それを身に付ける

【授業計画】

90分/コマ

通年

- 1.20 基本原型
ベース・底ゲージ
- 3.40 アンクルブーツ基本
- 5.60 ブーツ内羽根
- 7.80 パターン・ペーパーアッパー・アレンジ
- 9.10 ブーツ外羽根
- 11.12 パターン・ペーパーアッパー・アレンジ
- 13.14 サイドゴア
- 15.16 パターン・ペーパーアッパー・アレンジ
- 17.18 展開アレンジ
- 19.20 パターン・ペーパーアッパー・アレンジ
- 21.22 ルーズフィットブーツ
- 23.24 パターン・ペーパーアッパー・アレンジ
- 25.26 オーバーニーブーツ
- 27.28
- 29.30 テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『新 靴の商品知識』 エフワークス(株) 『スタイリングブック』
配布プリント

【教材・教具】

製靴工具一式(ワニ、ハンマー2種、メジャー、市切り、竹バケ、クリップ、木型等)
ミシン、グラインダー、圧着機等の製靴機器

科目名	バッグパターンメイキングⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80 %
時間数	60	作成者	橋本みずえ

【科目の到達目標】

バッグのパターン技術の習得

- ・型紙の基礎をしっかりと身につける。
- ・ディテールバリエーションを身につける。
- ・デザイン画・写真を見て生徒自身で考える力を身に着ける事。

【科目の概要】

バッグの型紙の基礎から型のバリエーション、ディテールなどの基礎知識を習得する。

【授業計画】

前期		後期	
90分1コマ			
1	型紙基礎 ・型紙の作り方の基礎 ・マチなしポーチをベースに	16	ディテールバリエーション④ ・通しマチトートベースに (天マチ)
2・3	切り替えバリエーション ・マチなしポーチをベースに	17	ディテールバリエーション⑤ ・通しマチトートベースに (内ポケット、芯使い、底鋳)
4・5	フォルムバリエーション ・マチ付きポーチベース (胴・マチ・天マチ)	18・19	通しマチトート制作
6・7	裁断、漉き、縫製基礎 ・マチ付きポーチベースに製作	20～24	ボストンバック(山形)制作 ・丸ハンドル ・ショルダーベルト
8	ディテールバリエーション① ・通しマチボストンベースに (コーナー、ハカマ)	25～28	巾着ショルダーバック制作 ・底まとめ ・ショルダーベルト
9	ディテールバリエーション② ・通しマチボストンベースに (根革)	29	テスト
10・11	ディテールバリエーション③ ・通しマチボストンベースに (ハンドル)	30	テスト解答 後期まとめ・復習
12・13	通しマチボストン制作		
14	テスト		
15	テスト解答 前期まとめ・復習		

【成績評価方法】

課題作品60%、修了テスト20%、平常点20%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

製図用具一式

科目名	ファッションデザイン論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	120	作成者	濱屋但
【科目の到達目標】 ・市場におけるバッグの位置づけ、企画サイクルを理解し、企画提案、プレゼンテーション、販売までの提案ができる人材の育成を目指す			
【科目の概要】 ・デザイン力の発想、表現、具体化、発表を通し、市場に合った企画提案できる人材を目指す。			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1・2	授業概要	31・32	デザイン画選手権②
3・4	デザイン発想	33・34	海外ブランド分類
5・6	外部コンテスト	35・36	イタリアブランドリサーチ
7・8	外部コンテスト	37・38	ブランド調べ資料作成
9・10	皮革の分類	39・40	ブランド調べ プレゼン
11・12	たつの打ち合わせ	41・42	オリジナルブランド企画
13・14	たつの見学	43・44	オリジナルブランド企画
15・16	たつの産地企画	45・46	オリジナルブランド企画
17・18	たつの産地企画	47・48	イタリア留学前 事前資料作成
19・20	プレゼン	49・50	イタリア留学前 事前資料作成
21・22	外部コンテスト	51・52	イタリア留学前 事前資料作成
23・24	外部コンテスト	53・54	イタリア留学前 事前資料作成
25・26	上田コレクション出品デザイン	55・56	イタリア留学前 事前資料作成
27・28	テスト	57・58	イタリア留学前 事前資料作成
29・30	デザイン画選手権①	59・60	テスト 発表
【成績評価方法】 課題作品評価50%、期末試験・小テスト30%、平常点20%			
【教科書・参考書】 ファッション雑誌			
【教材・教具】 筆記用具、デザインパッド、彩色用具一式			

科目名	コンピュータ演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 演習 80%
時間数	60	作成者	野田 光晴

【科目の到達目標】

修得したテクニックを更に深めクオリティの高いプレゼンテーションを目指す。
就職・将来の実務の為に作品プロモーションを行なう為のコンピュータ技術を修得する。

【科目の概要】

プロモーションする為のポートフォリオ・企画書を制作する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	プレタ展企画書① 表紙・コンセプトMAP作成	16	シーズン企画 1 2027SSトレンドからのデザイン
2	プレタ展企画書② デザインテーマMAP作成	17	シーズン企画 2 トレンドアイテムデザイン①
3	プレタ展企画書③ ターゲット・スタイリングMAP作成	18	シーズン企画 3 トレンドアイテムデザイン②
4	プレタ展企画書④ 付属・ディテール・テキスタイルMAP	19	シーズン企画 4 トレンドアイテムデザイン③
5	プレタ展企画書⑤ デザイン画提案	20	スタイリングからのデザイン① カジュアル
6	プレタ展企画書⑥ デザイン画描き出し1	21	スタイリングからのデザイン② エレガント
7	プレタ展企画書⑦ デザイン画着色 完成	22	スタイリングからのデザイン③ スポーティ
8	アパレル企画Ⅰ-1 表紙・コンセプトMAP作成	23	スタイリングからのデザイン④ デコラティブ
9	アパレル企画Ⅰ-2 デザインテーマMAP作成	24	コレクション企画① テーマからのデザイン
10	アパレル企画Ⅰ-3 ターゲット・スタイリングMAP作成	25	コレクション企画② アレンジデザイン
11	アパレル企画Ⅰ-4 付属・ディテール・テキスタイルMAP	26	コレクション企画③ デザイン描き出し
12	アパレル企画Ⅰ-5 デザイン画提案	27	コレクション企画④ デザイン画着色
13	アパレル企画Ⅰ-6 デザイン画提案	28	2027・28AWトレンド企画 1 トレンド素材からのデザイン
14	アパレル企画Ⅰ-7 デザイン画着色	29	2027・28AWトレンド企画 1 トレンドカラーからのデザイン
15	前期末試験	30	後期末試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

教科名	メタルワークⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	前期
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80 %
時間数	60	作成者	柿迫恒儀

【授業の到達目標】

アパレル業界内の「アクセサリ／小物」と呼ばれるカテゴリーでの商品作製に必要な技術の習得。
貴金属アクセサリや革小物を制作し、マテリアルの知識、及びデザイン、造形力を学ぶ。
様々なマテリアルを理解し、幅広くアイテムを造り出す事の出来る、オリジナリティーのある人材の育成。

【授業概要】

各アイテムによる制作行程の理解、デザイン展開、基礎からの技術習得を目指す。
貴金属アクセサリや革小物等 実物作品を制作する。

【授業計画】 90分/コマ

第01～02回 基本工程の理解、工具の説明

第03～04回 シルバーリング制作

第05～06回 シルバーリング製作

第07～08回 真鍮バングル制作 ～制図

第09～10回 真鍮バングル制作 ～透かしなど成形

第11～12回 真鍮バングル制作 ～透かしなど成形

第13～14回 真鍮バングル制作 ～バングル加工

第15～16回 真鍮バングル制作 ～仕上げ

第17～18回 WAX立体ネックレス(ヘッド)制作 ～デザイン、制図

第19～20回 WAX立体ネックレス(ヘッド)制作 ～成形、彫刻

第21～22回 WAX立体ネックレス(ヘッド)制作 ～成形、彫刻 WAX段階での仕上げ

第23～24回 WAX立体ネックレス(ヘッド)制作 ～Lost wax casting についての理解

第25～26回 WAX立体ネックレス(ヘッド)制作 ～キャスト上がり加工 成形

第27～28回 WAX立体ネックレス(ヘッド)制作 ～キャスト上がり仕上げ

第29～30回 テスト・まとめ

【成績評価方法】

作品(技術、デザイン、完成度)50%

試験30%

平常点(課題全提出、締め切り期日の厳守、授業態度)20%

【教科書・参考書】

配布プリント(制作工程プリント)

実物見本 サンプル見本

【教材・教具】

バーナー、ローラー等制作機器、彫金工具一式

ミシン、革縁漉き機、革物工具等

科目名	英会話Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	後期
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	30	作成者	小川彩美

【科目の到達目標】

・二年次末のイタリア技術研修に向けて、現地での授業において、積極的にコミュニケーションを取るために英語を習得する。

【科目の概要】

海外の人と臆することなく話せるように、ペアワークを中心に会話練習を行う。
プレゼンテーションを入れ、人前で自分の思っていること・自分の作品について英語で話す練習をする。

【授業計画】

90分/コマ

後期

1	自己紹介 動詞の使い方	9 10	丁寧な表現 世界で起きているニュースについて
2	形容詞の使い方 副詞の使い方	11 12	自分以外の人のことについて話す 接続詞
3	過去形 未来形	13 14	お願いをする(Can you?/Could you?) プレゼンテーション
4	現在進行形 自分の好きなことについて	15	後期の総まとめ 期末試験
5	疑問文 靴について		
6	バッグについて 素材について		
7	旅行会話 道を尋ねる 旅行会話 レストランでの注文		
8	旅行会話の復習 助動詞の使い方		

【成績評価方法】

課題作品評価60%、期末試験・小テスト30%、平常点10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	ファッションビジネス論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	後期
コース	ファッションクラフトデザインコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	栄 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界の仕組み、消費者行動、商品企画、流通、ビジネス上の基礎知識などを解説し、ファッションビジネス検定3級認定を取得する知識を修得する。

【科目の概要】

アパレル業界の企画、生産、販売までの仕組みをビジネス的な観点から解説する。
また、変化するファッションビジネスの現状を最新情報とともに解説する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 **1－1ファッションビジネス概要**
 授業概要説明 ①Fビジネスの定義と特性
- 2 **1－2ファッションビジネス概要**
 ファッション雑貨産業の流れ ファッションビジネス最近の傾向
- 3 **2－2ファッション消費と消費者**
 ①ファッション表現と消費行動 ②ライフスタイルとファッション
- 4 **3－1アパレル産業と小売業**
 ①アパレル産業の概要 ②アパレル、雑貨メーカーについて
- 5 **3－2アパレル産業と小売業**
 ②小売業の概要 百貨店・量販店・専門店ほか
- 6 **4－1ファッションマーケティング**
 ①マーケティングの基礎知識
- 7 **4－2ファッションマーケティング**
 ②マーケティング上の商品分類(MAP) ③リサーチの基本知識
- 8 **5－1ファッションマーチャンダイジング**
 ①MDの基本知識 ②商品企画から生産・販売
- 9 **5－2ファッションマーチャンダイジング**
 ③売場での商品知識
- 10 **6-1ファッション流通**
 ①流通とは 、流通コストと取引
- 11 **6-2ファッション流通**
 ②小売店の仕組みと業務
- 12 **7－2ビジネス基礎知識**
 ①会社とは ②企業の組織
- 13 **7－2ビジネス基礎知識**
 ③企業会計
- 14 **7－2ビジネス基礎知識**
 ④計数知識
- 15 **試験**

【成績評価方法】

出席率10% 小テスト30% 期末試験60%

【教科書・参考書】『ファッションビジネスⅠ』財日本ファッション教育振興協会刊 H21年改訂版

『図解雑学アパレル業界のしくみ』ナツメ社 2011年刊

雑誌『ファッション販売』 商業界

【教材・教具】

レジュメ PCまたはタブレット端末から講義内容をモニターに映写